争耒ン	一个(节和/年度下昇)																	
			会計	1 一般会計	t			重点戦略	方向性				根拠計画	i 消防計画、過	過疎地域持続的発展計	画		
事業名	81100 消防本部運営事業費	予算	款	8 消防費 1 消防費			総合計画		ポイント	0 ### #	甘愈 叶巛 早年							
担当課	消防本部 消防総務課·指令課·救急課 内線 2119	21	月目	1 消防費 1 常備消防	書			分野別	政策分野 施策分野	7 消防	基盤·防災·景観 - 数争		市長公約	強く!~自然	と向き合い暮らす強さいまちを確立します	~		
				. 112 000 31110	,,,,				112 X 73 21	. 111103	12/6					pr幸佳	R6実績 R	110#
1.争耒(の目的・概要 (Plan)												「消防・救		画等 主な指標 整っている」と感じている	(本民の	Rb美模 R	11日付
													割合			83.5%		
	キRとほのウムナな原ナフナ め、米叶と思った中心眼を後 眼しの	'## <i>+</i>	- 3 4 /L + 7	24	4 P+ -+ 10	『の字巻 即反機	明しの本数 調製	, +m, +m, -i,	11++の沙叶市3	ケの巫計								
目的	・市民生活の安全を確保するため、消防体制の充実や関係機関との・119番通報に対する迅速・的確な対応を行い、市民の生活と生命・財					『の運営、関係機 肖防指令システム		、人野和日)	川州の川助事	労の支託								
2.事業((千円)	4.令和	7年度予算	算編成(Action)			(千円
						R5				R	R6	(117)		R7予		実施計画額	15	55,78
	歳出事業費 (職員人件費を除く)			最終予算	Į.	決算 (a)	当初]予算 (c)	最終予	算	決算 (b)	増減 (b)-(a)	要	求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-	(c)
	(可必が27×111 3元 C Pバ V/			13	9,922	13	9,490	147,789						148,738	155,786	155,786		7,99
	国費 ()										İ					
特定財源	県費 (県移譲事務交付金)		792	2	918	909)					927	1,143	1,143		23
	その他(消防手数料、白川村受託事業収入 等)	1	1,050) 1	1,471	12,135	5				ĺ	11,222	10,771	10,771	Δ	1,36
—————————————————————————————————————				12	8,080	12	7,101	134,745	,				1	136,589	143,872	143,872		9.12
新規·拡充	主な事業内容			-	-,		,,,,	,.						定額	,	説明		
	消防本部の管理運営			8	2,382	8	1,950	90,249					1	98,246				
	消防指令システムの運用				7,540		7,540	57,540						57,540				
	州明 17八八年の建州	ンステムの運用			7,540	, ,	7,340	37,340	<u>'</u>				-	37,340				
													-					
													1					
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場	合があり	ります。		-		-4444-		·				※入札に影	響するため公開	こ適さないなど、記載省略(※)する場合があります。		
3.令和5	年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施				- :	5.令和6年	度事業実績	1、評価等	等(Check) R7.8	3実施	<u> </u>	i i					
													}					
					1													
	·火災出動 29件、救急出動 4,780件、救助出動 47件(令和5年1月	~令和	05年12月中	1)									担当課		運営に必要な経費を計	+ +		
事業実績	・消防署施設及び通信指令装置等の保守点検、維持管理を行った。 ・緊急通報の多言語対応を行った。災害対応 25件				1	事業実績							予算要求 ポイント	. 古		ー 防体制の充実に必要な;	経費を計上	
	·Net119(言語聴覚障がい者向け)緊急通報システムの運用(登録者	30名、	通報実績0	件))														
					1													
													1					
					1													
	・施設の適正な維持管理、関係機関との連携強化により、消防体制の	の充実を	が図られた	•														
評価等	・高機能消防指令システムの効率的な運用及び多言語対応により、1 応が図られた。	119番道	通報に対す	る迅速・的確な対	at !	評価等							財務部					
	・Net119緊急通報システム運用により、言語聴覚障がい者の安心とP	円滑な1	119番通報/	が図られた。									査定の	・積算内容を	精査			
			1-	4#±+ ¬L →	- ;							- 44++	考え方					
				維持·改善 拡大								□ 維持·改善 □ 拡大						
次年度 以降の				縮小		次年度 以降の						□ 拡入 □ 縮小		•財務部査定	このとおり			
考え方	・救急・消防隊の適切な運用により、市民の安全安心を確保する。			廃止検討		考え方						□ 廃止検討	市長査定の考え方		WC037			
(担当課)				R5完了		(担当課)						☐ R6完了	いちえり					
				R6完了予定								□ R7完了予定						

43.消防本部.xlsx_1 81100

事	業	シ.	ート	(令	·和7	年	度	予	笪)	١

争業ン	'一ト(令和/年度予算)																		
				会計	1 一般会計				重点戦略	方向性				根拠計画	i 消防計画. 過	b疎地域持続的発展計	画		
事業名	81110 消防署運営事業費		予算	款	8 消防費			総合計画		ポイント	0 1/2 -1	上女郎 吐巛 冒妇							
担当課	消防本部 消防総務課 内線 211		#	月目	1 消防費 1 常備消防	書			分野別	政策分野 施策分野		f基盤・防災・景観 f・救急		市長公約	強く!~自然有事に強い	と向き合い暮らす強さ まちを確立します	~		
	の目的・概要 (Plan)	,			. 112 pm 213 ps					NE X 7 I	. 14116	3 12/15				画等 主な指標	R5実績	DC字结	R11目標
1.争未(ル日内・恢安(Plan)													「消防・救		<u>画寺 土は担保</u> 整っている」と感じてい		R6実績	KII日標
														割合			83.3%		
	・地域の防災拠点である消防施設の災害時に即応できる体制を	堂に整	え機	械器旦															
目的	等の適正な維持管理を行う。	121-12	, , ,	, IVA HIL Z	概要・消	防庁舎	舎(本署1、分署3、出	張所4)や機械器	 景具の維持管	「理(白川出張	所は白川	川村から消防事務を受討	1)						
														_					
2.事業(の実施結果等(Do)												(千円)	<u>4.令和</u>	7年度予算	[編成(Action)		(千円)
	歳出事業費						R5					R6		1	R7予:		実施計画額		41,060
	成山争来員 (職員人件費を除く)				最終予算		決算 (a)		予算 (c)	最終予	算	決算 (b)	増減 (b)-(a)	- 要	求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減	(d)-(c)
	_				4	1,013	38,	085	38,920					-	45,456	41,060	41,060		2,140
	国費()															
特定財源	県費()															
	その他(白川村受託事業収入、消防施設等使用料)		2,319	9 2,2	243	2,596					!	2,624	2,586	2,586		Δ 10
一般則	才源				3	8,694	4 36,3	342	36,324						42,832	38,474	38,474		2,150
新規·拡充	主な事業内容													查	定額		説明		
	消防庁舎の管理運営				4	1,013	38,	585	38,920					i	41,060				
														1					
														i 🗀					
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しな	い場合が	がありま	ます。										※入札に影	響するため公開に	-適さないなど、記載省略(※)する場合があります。		
3.令和5	年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施	<u> </u>			\downarrow	i	5.令和6年度	[事業実績	も、評価等	手(Check) R7	.8実施	. ↓	i					
						l													
						1													
						Ιi								担当課					
事業実績	・消防庁舎(本署1、分署3、出張所4)や機械器具の維持管理を実・各署所の施設修繕を行った。(非常灯修繕(高山)、空調修繕(高			多目的トー	イレ漏水修繕([<u> </u>	事業実績								・消防署(分割	ቔ・出張所を含む)の維	持管理に必要な経費を	計上	
	府)、給湯器修繕(大野、国府)、執務室建具修繕(大野)、訓練塔	修繕(上宝)	、雨樋修約	善(荘川)等)	Τi													
						i													
						İ													
						- ¦													
評価等	・施設・設備の適正な維持管理により、消防体制の充実が図られ	<i>t</i> =。				1	評価等							D 1 36 40					
														財務部 査定の	・積算内容を	精査			
						1								考え方					
					維持·改善								□ 維持·改善						
次年度 以降の	・各署所における施設や設備の不具合を早期に発見し、効率的な	:雷田 华	生七.半		拡大 縮小		次年度 以降の						□ 拡大		・財務部査定	のとなり			
考え方	・合者所における他放や設備の不具合を早期に発見し、効率的な 、修繕費等の抑制に繋げる。	▶圧用 ₹	すで進		廃止検討		考え方						□ 廃止検討	市長査定の考え方	2	V)_837			
(担当課)					R5完了	li	(担当課)						□ R6完了	いちんだ					
					R6完了予定								□ R7完了予定						

事	丵	シー	- -	(令和)	7年	度平	笪)

事業シ	・一ト(令和7年度予算)							10_10_T	- примом_о									
			会計	1 一般会計				重点戦略	方向性				根拠計画	i 消防計画。i	過疎地域持続的発展計	·ini		
事業名	81120 予防事業費	予 血	款	8 消防費			総合計画		ポイント		## do = 1 /// == 40							
担当課	消防本部 予防課 内線 2118	#	項 目	1 消防費 1 常備消防	弗		1	分野別	政策分野 施策分野		i基盤・防災・景観 i・救急		市長公約	強く!~自然	************************************	:~		
			Ħ	市場相切	貝				旭東刀野	/ / / 107	1*秋志							
1.事業(の目的・概要(Plan)		1										「治性・淋		画等 主な指標整っている」と感じてい	R5実績	R6実績	R11目標
													割合	心 秋 切 仲 剛 が	一生 うている]と思じてい	83.5%		
				nt.		L-14_ 1_	+ 1 W + II :	******										
	・市民生活の安全を守るため、火災予防対策や啓発活動の実施等に 高揚や防火知識の普及を図る。	より、防	火恵識の			を物や危険物施設等の 5運動や住宅防火対策												
2.事業(·								(千円)	4.令和	7年度予	算編成(Action)		(千円)
						R5					R6	X 1 1 1 2		R7予		実施計画額		1,164
	歳出事業費 (職員人件費を除く)			最終予算	[決算 (a)	当初一	予算 (c)	最終予	算	決算 (b)	増減 (b)-(a)	要	求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減	(d)-(c)
					1,076	1,072	2	1,081						1,160	1,164	1,164		83
	国費 ()															
特定財源	県費 (県移譲事務交付金)		1,076	1,072	2	1,081						1,160	1,164	1,164		83
	その他()															
一般則	才源					()	0						0	0	0		0
新規·拡充	主な事業内容												查	定額		説明		
	火災予防のための啓発				1,076	1,072	2	1,081						1,164				
							1											
												+						
							1					+	i					
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場	合がありま	ŧ₫.										 ※入札に影	響するため公開	に適さないなど、記載省略((※)する場合があります。		
	6年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施	10 00 70	~ / 0		- ;	 5.令和6年度引	業実績	. 評価等	车(Check) R7.	8字施		XX (1814)	1 7 0/207 21/11	142000 000000000000000000000000000000000	(A) 0-811 00 70 7 8		
о. ја три					Ti	0. 13 1 HO - 122 3	~~ <u>~~</u>	() HI	, (,		V						
	・年度計画に基づき立入検査・違反是正を行った。(計画872件、実施												+□ 水 =■	. 此《圣胜石)啓発等に必要な経費:	±=⊥ ∟		
事業実績	・防火管理講習を企画運営し、甲種防火管理新規講習ではオンライン理新規講習:開催2回、受講80名 甲種防火管理再講習:開催1回、受			:。(甲種防火管	1	事業実績							予算要求	・少年消防ク	ラブの活動促進を図る	ために必要な経費を計		
尹木大帜	・春季・秋季火災予防運動、文化財防火デー、危険物安全週間に伴う (住宅用火災警報器設置率:96.2%)	う火災予	防啓発等を	を行った。	H	尹未大根							・ ボイント 	・甲種防火管	は埋新規講習のオンライ	イン実施に必要な経費を	計上	
	・市立中学校少年消防クラブリーダー研修を実施した。(定員30名、参	参加者23:	名)		H													
					Ιi													
					₽ij.													
	・立入検査を積極的に実施し計画数以上の実績となった。重大違反の	り合正け	大きく准排	51 <i>†-</i>	İ													
評価等	・初のオンライン防火管理講習は適切に実施できたが、受講対象を拡	太大する名	余地がある)	1	評価等												
	・火災予防啓発は、住宅用火災警報器の維持管理について積極的に・少年消防クラブリーダー研修は定員の半数以上の参加があり、参加												財務部査定の	·積算内容を	精査			
					- 1								考え方					
	・立入検査を継続的に実施し、違反是正を推進する。			維持·改善								□ 維持·改善						
	・火災予防啓発は、住宅用火災警報器の維持管理とともに感震ブレー	ーカーの	# D			次年度						□ 拡大		D13/r 40 -+ -1	701411			
考え方	及について重点的に行う。 ・複雑多様化する火災原因調査を行うため、鑑識資器材を整備充実し	し、調査員		縮小 廃止検討		以降の考え方						□ 縮小	市長査定		ごのとおり			
(担当課)	の知識・技術の向上を図る。 ・少年消防クラブ事業は内容の検討、募集の拡大により更なる活性化	kを目指す		R5完了		(担当課)						□ R6完了	の考え方					
	ン「川州ノノノチ木はいコロツ大町、分木ツ川八にのツズは旬泊はに	ос р 14 ;	, 0	R6完了予定														

車	業	シー	L ((令和)	7年	度予	質)

事業シ	·一ト(令和7年度予算)						-10_10_17	- пр.хіол_ч									
		会計	1 一角	役会計			重点戦略	方向性				担如計画	治吐計画 海	疎地域持続的発展計	面		
事業名	81130 警防事業費	予款	8 消[防費		総合計画		ポイント									
		算 項		访費		WO III II	分野別	政策分野		·防災·景観		市長公約	強く!~自然	と向き合い暮らす強さ	~		
担当課	高山消防署 警防課 内線 2117	目	1 常信	備消防費				施策分野	7 消防・救急	∄ 			有事に強い	まちを確立します			
.事業(の目的・概要(Plan)													画等 主な指標	R5実績	R6実績	R11目標
目的	・消防車両、消防資器材、救助資器材等について、常に最適(良)な状 書時に確実に使用できるようにする。 ・緊急消防援助隊岐阜県大隊としての訓練、近隣消防本部との連携記 災航空隊等との訓練を実施し、災害時の現場対応力を強化する。 ・保有する消防力(人、車両、装備、資器材)を最大限に活用し、災害・ 被害を最小限に食い止める。	訓練、警察及び	び防概要	広域災害	f動のスキルアップ 引に対応するため <i>の</i> 5車両、装備、資器)近隣消防本部。	ヒの連携訓練	、緊急消防援	助隊岐阜県オ	、隊訓練の実施に	より連携強化を図る。 施する。	割合	急救助体制が	をっている」と感じてい	る市民の 83.5%		
2.事業((千円)	4.令和	7年度予算	年編成 (Action))		(千円
<u> </u>					R5				R6				R7予:		実施計画額		18,050
	歳出事業費 (職員人件費を除く)		最	終予算	決算 (a)	当初	予算 (c)	最終予	算	決算 (b)	増減 (b)-(a)	要	求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減	(d)-(c)
	(収長八丁見で际へ)			18,928	18	,303	17,180						18,034	18,050	18,050		870
	国費()									i					
持定財源	県費()									i					
	その他(白川村受託事業収入)	1,090	1.	,054	1,890					Ì	1,450	1,420	1,420		△ 470
一般則	」 対源			17,838	17	.249	15,290					1	16,584	16,630	16,630		1,340
新規·拡充	主な事業内容											查	定額		説明		
	車両・資機材の維持管理			18,928	18	.303	17,180						18,050				
				,		,							,				
												<u> </u>					
			_														
												<u> </u>					
	 	◇ がキリキナ											郷士スナーかい門に	適さないなど、記載省略(※)ナス担合がも川まナ		
	5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施	ロルのツまり。		:	5.令和6年	在車業宝線	野 運 価 雪	在(Check) P7.8事	e taka		※人们に影	音するため公用に	- 過さないなど、記載目略(次/りつ場口かのりまり。		
	・消防車両26台と救急車両12台の車検整備及び法定点検を実施し、2 図った。 ・岐阜県防災航空隊、岐阜県警等との合同訓練を実施し、連携強化を ・緊急消防援助隊中都ブロック合同訓練へ参加し、消防広域応援体帯・緊急消防援助隊岐阜県大隊として、能登半島地震に計35名(第1陣・	E図った。 別の強化を図っ	o <i>t</i> =。	 - -	事業実績					_		担当課予算要求ポイント	・消防ポンプ	車、救急車及び資器材	の維持管理に必要な紀	圣費を計上	
		什么。 不可想	55 t = ,1. 712 t - 1	571 th. 7 .													
計画寺	・保有する車両、資器材の維持管理、不具合の早期発見により、出動 ともに、大規模な修繕費の発生を抑制できた。 ・近隣消防本部や警察、各関係機関との訓練や会議の実施により、 をとの連携強化を図ることができた。	見場活動の対応	応力向上と関係	係機関	評価等							財務部査定の考え方	・積算内容を	精査			
以降の 考え方 (田兴課)	・消防救急車両及び災害対応資器材を、適正に点検整備し、災害時に 運用できるよう維持管理する。 ・発生が危惧される特殊災害(大規模災害、土砂災害、NBC、テロ等 きるよう、隊員のスキルアップを図り、部隊活動レベルの向上と現場まなる強化を図る。	こは確実に)に対応で対応力の更	✓ 維持・改善✓ 拡大□ 縮小□ 廃止検討□ R5完了□ R6完了予	.	次年度 以降の 考え方 (担当課)						□ 維持·改善 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止検討 □ R6完了 □ R7完了予定	市長査定の考え方		のとおり			

争業ン	·一ト(令和/年度予算)																	
		会計	1 一般会	計			重点戦略	方向性	3 人づ	くりを支える環境整備		相伽計画	治肝計画 温	疎地域持続的発展計	面			
事業名	81140 救急事業費	予款	8 消防費	ř		総合計画		ポイント	(2) 快適	で安全な環境づくり								
		算 項	1 消防費	E		WOLINE	分野別	政策分野	3 都市	基盤・防災・景観		市長公約	強く!~自然	と向き合い暮らす強さ	~			
担当課	高山消防署 救急課 内線 2117	目	1 常備注	的費			,,,,,,	施策分野	7 消防	•救急		11.24.24.43	有事に強い	まちを確立します				
1.事業(の目的・概要(Plan)													画等 主な指標		実績 I	R6実績	R11目標
													救助体制が	隆っている」と感じてい	る市民の 83	.5%		
		5 m , # 4 4 4	4.1									割合						
- A	・救急業務を円滑に遂行すると共に、救急救命士を全ての救急隊に配の充実強化を図る。	配直し、牧忌体		· 救急救命	市士の有資格者の	を成及び病院実	経習を実施する	5.										
目的	・救命講習を通じて応急手当の重要性を理解してもらい、応急手当の	実施率の向上	を概要	・市民に対	けして広く救命講習の	り受講の場を提	是供する。											
	図る 。																	
2.事業((千円)	4.令和7	年度予算	年編成(Action))			(千円
	- > > - >				R5				F	R6		1 10 10	R7予		実施計画額			10,543
	歳出事業費		最終-	予算	決算 (a)	当初]予算 (c)	最終	予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)	要才		財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
	(職員人件費を除く)			9.595	5 8.	861	9,140)					10.440	10.543	10	543		1,403
	国費()	•	·									,				
44-50.05			,			220						!						
特定財源	県費()			376												
	その他(白川村受託事業収入、高速救急業務支弁金)	4,934	4,	853	5,162	!					5,256	5,258	5	258		96
一般則	 材源			4,66	3,	632	3,978					1	5,184	5,285	5	285		1,307
新規·拡充	主な事業内容											查定	E額		説明	•		
	救急救命士の養成			1,500) 1,	011	1,240						1,290					
	 資機材の維持管理			8,095	5 7	850	7,900	1					9,253					
	又成170~7年1月日生			0,000	, ,,	330	7,500	1				1	3,230					
												1						
												i						
	 ※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場	合があります。				<u> </u>						※入札に影響	するため公開に	適さないなど、記載省略(※)する場合があり	ます。		
	5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施		\downarrow	1	5.令和6年月	事業実統	1. 評価等	车(Checl	k) R7.8	R字施	\downarrow							
о. р. да			V		о. ₁₃ чдо 4 г	<u> </u>	PC \ 11	., (011001	117.1		· ·							
				i														
	・救急救命士の再教育を実施した。・薬剤認定救命士を3名養成した。													の育成(病院実習、認		必要な経	費を計上	
事業実績	・新処置認定救命士を2名養成した。			1	事業実績									徐細動等)に必要な経 策等に必要な経費を調				
	・公募による普通救命講習を5回、事業所等各種団体からの要請によ 4,135名が救命講習を受講した。	:る救命講習を2	275回開催し、計	.														
	1,100·10 7 外的联合 E 文明 07-0			1														
				Ηi														
				i														
				l i								i						
	 ・救急救命士の再教育(病院実習を含む生涯教育)の充実と各種認定	2数命十(茶刻)	·新加罟 · 氨等增	6等)														
評価等	及び指導的立場の救命士を継続的に養成する必要がある。	上水叫工 (米用)	初地區,XIET	PB/	評価等							財務部						
												査定の考え方	・積算内容を	精査				
		1-	7 64++	- ∃ i							- 44+ -L	~ 人力						
			☑ 維持·改善								□ 維持·改善							
次年度			」 拡大 □ 縮小	- 1	次年度						□ 拡大		D 1 2/2 dep -tt-	- I hill				
以降の 考え方	・救急救命士の再教育(病院実習を含む生涯教育)の充実と各種認定 (薬剤・新処置・気管挿管)及び指導的立場の救命士を継続的に養成		」 শশ小 □ 廃止検討		以降の 考え方						□ ^{施小} □ 廃止検討	市長査定	•財務部査定	いとおり				
(担当課)			」		(担当課)						□ R6完了	の考え方						
			」								□ R7完了予定							

43.消防本部.xisx_5

事業シ	·一ト(令和7年度予算)					43_/月/07平	ъдр.xisx_o									
		会計	1 一般会計			子 上 半 mb	方向性	2 地域活動や産	産業、福祉など様々	な分野における人への投資	±□ ±hn = 1 ===	**************************************	7+1L1+1+0+45 00 == 1			
事業名	81200 消防団運営事業費	予款	8 消防費		※소리표	重点戦略	ポイント	1日々の暮ら	しと地域活動を	支える人づくり	根拠計画	消防計画、適	疎地域持続的発展計	Ш		
		算 項	1 消防費		総合計画		政策分野	3 都市基盤・	防災·景観		市長公約	強く!~自然。	と向き合い暮らす強さ	~		
担当課	消防本部 消防総務課 内線 2119	目	2 消防団費			分野別	施策分野	7 消防・救急			甲長公利		まちを確立します			
事業	の目的・概要(Plan)											総合計画	回等 主な指標	R5実績	R6実績	R11目
目的	・消防団の活動が、迅速かつ的確に遂行できる体制づくりに努める。 ・市域における火災や災害等から地域住民の生命・財産を守ることで、 心の確保を図る。	市民の安全、安	·消防 概要 ·消防 ·消防	等の支給 団行事等の企画、運営 団員への各種表彰の具 団施設・資器材等の維 団員の入団促進、確保	寺管理						割合		そっている」と感じてい			
車業	・ の実施結果等(Do)									(千円)	4 全和	7年度予管	[編成(Action)			(千月
·· 十· 木·				R5				R6		(TH)	T. 13 17 H	R7 予算		実施計画額		284,65
	歳出事業費		最終予算	決算 (a)	当初 ⁻	予算 (c)	最終予算		決算 (b)	増減 (b)-(a)	要:	求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減	(d)-(c)
	(職員人件費を除く)		298,3	363 261,0	192	260,994						284,635	284,657	284,657		23,66
	国費()	200,	201,0	-	200,00						201,000	20 1,007	201,007		
		,									!					
特定財源	県費()									i					
	その他(退職報償金、公務災害補償費)	91,8	82,9	56	31,600					!	53,984	53,900	53,900		22,30
一般原	材源		206,	178,1	36	229,394					1	230,651	230,757	230,757		1,36
新規·拡充	主な事業内容										査.	定額		説明		
	出動報酬の支給		67.0	000 49,1	77	67,000						55,000				
	退職報償金		61,	140 54,5	558	33,240						59,640				
	 消防団員の安全装備		15,0			15,680						17,100				
	元柳田東のスエ衣師		10,0	14,0	100	10,000						17,100				
											1					
											1					
	! ※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合	かあります。									※入札に影	響するため公開に	適さないなど、記載省略(※)する場合があります。		
3.令和	5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施		\downarrow	5.令和6年度	事業実績	、評価等	(Check)	R7.8実	拖	\	i					
事業実績	・災害出動や警戒出動など被害の軽減や災害の未然防止を図り、市民・フォトコンテストを実施した。(応募20点、入資5点) ・消防団員の自動車運転免許(準中型)取得に係る費用の助成を行った ・消防環法大会のあり方を見直し、大会に代わるものとして参加型の消 (来場者約1,200人) ・消防団員の高視認性防寒太400煮、耐切創性手袋400双を配備した。 ・消防団員の処遇改善に向け、退職報償金の支給額の見直しを行った	た。 ∮防フェスティバル		事業実績							予算要求	必要な経費を	計上	るための施設、車両、1 気に必要な経費を計上	き備等の斜	挂持管理 (
評価等	・フォトコンテストを実施し、だれでも手軽にスマホで撮影し応募できるよ・消防団員自動車運転免許取得費補助金は、準中型免許取得4名が活・高視認性防寒衣、耐切創性手袋を順次配備、活動中の視認性及び安・勤務年数の長い消防団員の処遇改善に繋がった。	舌用した。		評価等							財務部査定の	・積算内容を料	青査			
次年度 以降の 考え方 (担当課)	・消防団員の処遇改善に継続して取り組み、入団促進、団員確保に繋い消防団員自動車運転免許取得費補助金制度の利用促進を図る。 ・消防プエスティバルにおいて、市民に消防団活動の重要性、地域でのを分かりやすく伝え理解の促進とイメージアップを図る。 ・消防団員被服、装備品の整備を推進する。	げる。 □ □ (役割など □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	維持·改善 拡大 縮小 廃止検討 R5完了 R6完了予定	次年度以降の考え方(担当課)						□ 維持·改善 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止検討 □ R6完了 □ R7完了予定	考え方	・財務部査定(かとおり			

事業シ	・一ト(令和7年度予算)				43_冷防7	本部.xlsx_/							
事業名	81300 消防施設整備事業費	会計 款 項	1 一般会計 8 消防費		重点戦略 参加	方向性ポイント	2 地域活動や産業、福祉など様 1 日々の暮らしと地域活動:			過疎地域持続的発展計			
担当課	消防本部 消防総務課 内線 2119	目	1 消防費 3 消防施設費		分野別	政策分野 施策分野	3 都市基盤·防災·景観 7 消防·救急			然と向き合い暮らす強さ いまちを確立します	~		
1.事業(総合計	画等 主な指標	R5実績	R6実績	R11目標
ΠM	・老朽化した消防施設を整備し、各種災害に対する消防力の強化と充 の安全・安心の確保を図る。	実を行い、市民		田車庫を計画的に整備す 腎施設を計画的に修繕整					「消防・救急救助体制が割合	整っている」と感じてい	る市民の 83.5%		
2.事業((千円)	│ 4.令和7年度予:	質編成(Action)			(千円
				R5			R6	(11-1)	R7予		実施計画額		494,000
	歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算 (a)	当初予算(c)	最終予	·算 決算 (b)	増減 (b)-(a)	要求額	財務部査定額	市長査定額(d)		(d)-(c)
			44,9	76 40,24	1,380,700				494,009	494,000	494,000	Δ	886,700
	国費()											
特定財源	県費 (林業費補助金)		3,00	_				3,000	3,000	3,000		3,000
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金、緊急防災減災事業債等)	38,2		· ·				32,600	32,600	252,600		102,600
一般則			6,7	76 4,04	1,230,700				458,409	458,400	238,400		992,300
新規•拡充	主な事業内容		00.4	00 00 51	4				査定額		説明		
	消防団車庫の整備		39,1	00 33,51					51,800				
	消防指令システム等の更新整備				1,376,600				442,200				
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場	合があります。	L						※入札に影響するため公開	に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。		
	5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施		V	5.令和6年度	事業実績、評価等	手(Check)R7.8実施	•					
事業実績	・消防団車庫の新築工事を実施した。(朝日支団小瀬立岩班) ・統廃合により用途を廃止した旧団車庫と施設の解体工事を実施した。女性職団員の職場環境の改善を目的として、国府分署に女性シャワ・大野分署屋外照明のLED化工事を行った。	。ラー室の増設工業	事を行った。	事業実績					予算要求 ・消防署施計	軍の更新に必要な経費を なの改修に必要な経費を 無線システムの更新に	き計上		
評価等	・公共施設等総合管理計画に基づき、消防団施設の整理を推進した。 ・女性職団員の職場環境の改善を図ることができた。			評価等					財務部 査定の ・積算内容を 考え方	·精査			
	・公共施設等総合管理計画に基づき、老朽化した消防団車庫の建替 計画的に推進する。	えや改修を	維持·改善 拡大 縮小 廃止検討 R5完了 R6完了予定	次年度 以降の 考え方 (担当課)				□ 維持·改善 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止検討 □ R6完了	市長査定の考え方	特査			

事業ン	一卜(令和/年度予算)						2										
		会計	1 一般会	計			重点戦略	方向性	2 地域活	動や産業、福祉など様々	な分野における人への投資	相如計画	1 治院計画 2	過疎地域持続的発展計	画		
事業名		予 款 質	8 消防費			総合計画		ポイント)暮らしと地域活動を	支える人づくり						
10 W = M	7	. 項	1 消防費			_	分野別	政策分野		基盤・防災・景観		市長公約	強く!~自然	だと向き合い暮らす強さ いまちを確立します	~		
担当課	消防本部 消防総務課·警防課·救急課 内線 2119	目	3 消防抗	也設質				施策分野	7 消防・	拟 忌							
.事業(D目的・概要(Plan)											下:当时 - 北		画等 主な指標	R5実績	R6実績	R11目標
												割合	忌秋助体制か	整っている」と感じてい	83.5%		
	・消防車両(署・団)を適正に配置する。																
目的	・老朽化した車両を更新整備することにより消防活動の安全と災害時の対	対応能力を向	概要	消防車両	、消防団車両の計画	的な更新整備	Ė.										
	上させ、市民の安全・安心を確保する。																
												-					
2.事業(D実施結果等(Do)			_	-				-		(千円)	4.令和		算編成(Action)			(千円
	歳出事業費		最終 3		R5 決算 (a)	±4.2m=	予算 (c)	最終日	Re S.笛	· 決算 (b)	增減 (b)-(a)	#	R7予	財務部査定額	実施計画額 市長査定額(d)	増減(d	246,500
	(職員人件費を除く)			252.200	249.41	-	234.500)° 31 -	次异 (D)	1日 / (U) (d)		246.500	246.500	246.500	坦鸠(12.000
	国弗 / 冰叶牡子5.佐物性去类弗 4 / 6	,			,		234,300				+	:		,	•		
	国費 (消防施設等整備事業費 1/2	,		12,000	12,77	9					+	!	20,809	20,000	20,000		20,000
持定財源	県費()															
	その他(過疎対策事業債、夢・まちづくり基金繰入金 等)		25,000	24,70	00	213,700					!	171,100	172,000	204,000		△ 9,700
一般則	材源		:	215,200	211,93	37	20,800						54,591	54,500	22,500		1,700
新規·拡充	主な事業内容											查	定額		説明		
	消防団車両の整備						115,200						120,000				
	常備消防車両の整備			252,200	249,41	6	119,300						126,500				
												!					
												i					
												!					
												! 					
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合が	(あります。						*				※入札に景	響するため公開	こ適さないなど、記載省略(※)する場合があります。		
3.令和5	年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施		<u> </u>	- 1	5.令和6年度	事 某実積	、評価等	导(Check	() R/.8	<u> </u>							
	・はしご付き消防自動車1台を更新し、高山消防署に配備した。(令和4年	度繰越明許費)	1													
	・消防ポンプ自動車1台の更新に伴う契約を締結した。(令和5年度債務負	負担行為)										担当課	.消防団車品	可更新に必要な経費を	₽≣+ F		
事業実績	・消防団小型ポンプ付積載車4台の更新に伴う契約を締結した。(令和5年・高規格救急車1台を更新し、高山消防署に配備した。	F发复務負担1	「爲)		事業実績							予算要オ ポイント	. 治吐墨南西	の更新に必要な経費を			
	・指令車(ワンボックス車)1台を更新し、上宝分署に配備した。 ・資機材搬送車(軽トラック)1台を更新し、高山消防署に配備した。											1, 12,					
	ス成門版22年(元1777)・日で文明の(周月7月)日 - GB MOO(10			1													
				li													
				ĺ													
評価等	・消防車両の計画的な更新整備と適切な維持管理により、地域消防力の			i	評価等												
叶岡子	・老朽化した車両を更新整備し、消防活動の安全と災害時の対応能力を	向上させること	ができた。	Ιi	計画寺							財務部 査定の	・積算内容を	·精杳			
				i								者え方		<u>-</u>			
		Ø	維持·改善	T i							□ 維持·改善						
次年度			拡大		次年度						□ 拡大						
以降の	・消防車両の更新は経過年数による整備計画を基本としながらも、老朽付合いに応じ調整する。		縮小	i	以降の						□ 縮小	市長査定	・積算内容を	精査			
考え方 (担当課)	・常備消防車両と消防団車両の更新については、平準化に向けた調整を	11,00	廃止検討	1	考え方 (担当課)						□ 廃止検討	巾長盆が					
			R5完了								□ R6完了						
			R6完了予定								□ R7完了予定						

43.消防本部.xlsx.8

争業ン	'一ト(令和/年度予算)						2											
		会計	1 一般会	計			重点戦略	方向性	2 地域活	動や産業、福祉など様々な	な分野における人への投資	担加計画等	Lan 14	疎地域持続的発展計	īdu .			
事業名	81320 消防水利施設整備事業費	予款	8 消防費	ŧ		総合計画		ポイント	1日々の)暮らしと地域活動を3	支える人づくり							
		算 項	1 消防費	ŧ		WO 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	分野別	政策分野	3 都市基	基盤・防災・景観		市長公約強く	! ~自然	と向き合い暮らす強さ	~			
担当課	高山消防署 指令課 内線 2117	目	3 消防抗	色設費			73 21 73	施策分野	7 消防・	救急		有	事に強い	まちを確立します				
1.事業(の目的・概要(Plan)													画等 主な指標		R5実績	R6実績	R11目標
												「消防・救急救助 割合	力体制が割	とっている」と感じている	5市民の	83.5%		
		ナニザロシの		T1 (TD //4 PC	マ 博士 敦 博士 7							취묘						
845	・地震等の災害発生時における消防水利の確保と、避難所等における確保を目的に耐震性貯水槽を整備し、消防水利の充実と地域の防災ス				水槽を整備する。 朽化がみられる消防	水利の改修、	修繕								-			
目的	・消防水利を適切に維持管理することで、効果的な消防活動ができる斑害を軽減する。	環境を維持し被			の清掃(土砂除去等 体制の推進	による環境改	善と水量維持	持)										
	古で手上が失り、句。			初州八	体前の推進													<u> </u>
2.事業(の実施結果等(Do)										(千円)	4.令和7年	度予算	編成(Action)	,			(千円
				F	R5				Re	3			R7予算		実施計画	画額		44,700
	歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終-	予算	決算 (a)	当初一	予算 (c)	最終予	予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)	要求額		財務部査定額	市長査定	·額(d)	増減((d)-(c)
	(戦員八円員で际へ)			22,924	20,9	12	21,900					44	4,700	44,700		44,700		22,800
	国費 (消防防災施設等整備費 1/2)										[5,486	7,993		7.993		7,993
特定財源	県費()										!				,		
15 YE WINN												1	2 500	10,000		10.000		10.00
	その他(過疎対策事業債	,										18	3,500	16,000		16,000		16,000
一般則	オ源 			22,924	20,9	12	21,900					20	0,714	20,707		20,707		△ 1,193
新規·拡充	主な事業内容											査定額			説明	1		
	耐震性貯水槽の整備											24	4,000					
	消火栓の管理			16,000	14,4	96	16,000					16	6,000					
												1						
												!						
												-						
												1						
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合	⋧があります。										※入札に影響する	ため公開に	適さないなど、記載省略(※)する場合が	あります。		
3.令和5	5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施		<u> </u>		5.令和6年度	事業実績	、評価等	手(Check) R7.8	実施	<u> </u>							
				Ηi														
				- 1														
												日本語						
	・計画的に耐震性貯水槽を整備する中、耐用年数を経過し老朽化した	防火水槽を解り	本した。										画的な耐力	雲性貯水槽の整備にぬ 能保全と適正配置に必	必要な経費を ※悪な経費を	計上		
争某美績	・防火水槽の躯体保護、排水管の破損等を4基修繕した。・防火水槽の清掃を1基行った。(堆積土砂除去等による環境改善及び	(水量維持)		1	事業実績							1 ポイント パーパー	八1主(7)成	化休主と過止 配直に変	/女体性見で	ᇚᅩ		
				1														
												:						
				i											-			
				1!														
評価等	・消防水利を適正に維持管理することで、災害による被害を軽減するこ	ことができた。			評価等							財務部						
												査定の・積	算内容を料	清査				
												考え方 						
			維持·改善								□ 維持·改善							
次年度	・老朽化した防火水槽を耐震性貯水槽に更新し、震災時にも使用可能		拡大	1	次年度						□ 拡大							
以降の 考え方	利を確保する。	-	】縮小 】廃止検討		以降の 考え方						□ 縮小	市長査定・財	務部査定	のとおり				
(担当課)	・コスト縮減を図りながら、消防水利の適正な維持管理を実施する。) 廃止検討] R5完了	1	(担当課)						□ 廃止検討 □ R6完了	の考え方						
			」 N3元 1] R6完了予定	.							□ R7完了予定							
			,															

43.消防本部.xlsx.9

事業シ	ート(令和7年度予算)							43_消防本i	尚.xlsx_10									
事業名	30 消防資器材整備事業費 会計 款			1 一般会計 8 消防費			· 総合計画	重点戦略	方向性ポイント	2 地域活動や産業、福祉など様々な分野における人への投資 1 日々の暮らしと地域活動を支える人づくり			根拠計ī	画 消防計画、過	過疎地域持続的発展計	画		
4m v/ =m	算 項			1 消防費			松口町四	分野別	政策分野	3 都市基盤・防災・景観			市長公統	強く! ~ 自然と向き合い暮らす強さ~ 有事に強いまちを確立します				
担当課	消防総務課·警防課·指令課·救急課 内線 2119		目	3 消防施設費					施策分野	7 消防・	牧思							
	事業の目的・概要 (Plan) ・消防資器材及び初期消火資器材について、経年劣化した資器材の更新を適正に行い、迅速かつ的確な消防活動を実施し、市民生活の安全を確保する。 ・自主防災組織の活動に必要な初期消火資器材の更新整備を図る。			概要 ・計画的に資器材を整備し、有効活 ・初期消火資器材の新規及び更新			5用することで、総合的な消防力の向上を 整備			- を図る 。			割合		画等 主な指標整っている」と感じてい	R5実績 る市民の 83.5%	R6実績	R11目標
2.事業((千円)	4.余和	17年度予算	算編成(Action))		(千円)
			R5			R6					(+D)	R7予算			実施計画額			
	歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算		決算 (a) 当初		则予算(c) 最終予算		算 決算(b)		増減 (b)-(a)	107	要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減	(d)-(c)	
	(戦長八円兵で			21,90	00	20,825		25,500						23,110	23,100	23,100		△ 2,400
	国費 ()															
特定財源	県費()															
	その他(白川村受託事業収入、緊急防災減災事業債)	3,10	00	2,998		670						1,884	1,880	1,880		1,210
一般則	才源			18,80	00	17,827		24,830						21,226	21,220	21,220		△ 3,610
新規·拡充	主な事業内容												3	 全定額		説明		
	消防団資器材の整備			5,80	00			5,800						6,650				
	常備消防資器材の整備			9,10	00	13,829		12,700						9,450				
	初期消火体制の推進			7,00	00	6,996		7,000						7,000				
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合	合がありま	ます。		_								※入札に	影響するため公開!	こ適さないなど、記載省略(※)する場合があります。		
3.令和5	年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施				<u>5.余</u>	和6年度事	業実績	、評価等	(Check	R7.8	実施	<u> </u>						
事業実績	・常備消防上下式防火衣16着を更新整備した。 ・訓練用安全マット:式を更新整備した。 ・機械式心臓マッサージ器1器、自動式吸引器1台、CO2測定器1器・ ・消防防一元を9本(無27、回32)を更新と ・消防ホース50本(無27、回32)を更新と ・初期消火資器材について、格納箱28基及びホース112本を新規整備 更新整備した。 ・教命講習用訓練人形3体、AEDトレーナー1台を更新整備した。		* ************************************	実績							予算要:			構に必要な経費を計上 D消防資器材の計画的	な整備に必	要な経費		
	・消防資器材を計画的に更新し、消防活動の安全確保、現場対応力の充実強化が図ら			h.t						-								
評価等	州助兵職市と前に回い上、例の「海のシンチェーは、今場外がいる。 :消防団における資器材や装備の計画的な整備により、地域消防力の ・初期消火資器材の更新により、自主防災組織(市民)が行う初期消 ・講習用資器材の充実を図ることで、市民への応急手当の普及啓発が	能化が図らたの安全が確かた。	れた。 保できた。	た。								財務部 査定の 考え方	・積算内容を	内容を精査				
以降の 考え方	・老朽化した初期消火資器材の更新及び、すべての消火栓に初期消 設置し、市内全域の消防力向上を図る。	員の安全確保や負担軽減に配慮し、資器材や装備品を計画的に整備 U 廃				手度 条の え方 当課)						□ 維持·改善 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止検討 □ R6完了 □ R7完了予定	市長査がの考えた		このとおり			